

4-(1)

出来形管理総括表(中間・しゅん工検査)

工事名

測定者

[illegible]

※しゅん工時の型枠、床掘の出来形管理表及び出来形管理総括表の提出は不要。

4- (1)

出来形管理総括表(中間・~~しゅん工~~検査)

工事名 ○○地区改良工事

測定者 ○ ○ ○ ○

工種	種別	測定項目		測定基準	測定回数		規格値 (mm)	測定値			摘 要
					計画	実施		最大値	最小値	平均値	
土工	切土	基準高		施工延長20mにつき1箇所、延長20m以下のものは1施工箇所につき2箇所。 基準高は、道路中心線及び路肩で測定。	51	51	±100	+38	-41	-12.4	CL、右、左の3箇所
		幅			17	17	-150	+100	-20	+62.3	
		法 長			34	34	-200	+160	-20	+90.2	右、左の2箇所
路盤工	下層路盤工	基準高		幅(全幅)、厚さ、基準高はNO測点毎に測定する。道路中心線及び端部で測定。厚さは各車線200m毎に1箇所を掘り起こして測定する。	51	51	±50	+23	-31	-6.4	CL、右、左の3箇所
		厚 さ			8	8	-50	+10	-5	+5.3	上下車線の2箇所
		幅			9	9	-50	+18	-14	8.6	
擁壁工	コンクリートブロック積工	砕石基礎工	幅	NO測点又は、施工延長20m毎に1箇所の割合で測定する。ただし、高さの変化点は必ず測定する。	8	8	設計値以上	+31	+13	+21	
			厚 さ		8	8	設計値以上	+12	-6	+7	
			延 長		1	1	-200	-	-	-	
		コンクリート基礎工	基準高	NO測点又は、施工延長20m毎に1箇所の割合で測定する。ただし、高さの変化点は必ず測定する。	8	8	±45	+7	-9	+3	
			幅		8	8	-30	+4	-8	+2	
			高 さ		8	8	-30	+11	-4	+8	
			延 長		1	1	-200	-	-	-	
		コンクリートブロック積工	基準高	NO測点又は、施工延長20m毎に1箇所の割合で測定する。ただし、高さの変化点は必ず測定する。 厚さは上端部及び下端部の2箇所を測定。	8	8	+65 -40	+15	-6	+7	
			法 長		8	8	-75	+17	+2	+10	
			厚 さ (石積・張)		16	16	-50	+30	+10	+25	
			厚 さ (裏 込)		16	16	-100	+40	+20	+40	
			延 長		1	1	-200	-	-	-	

※しゅん工時の型枠、床掘の出来形管理表及び出来形管理総括表の提出は不要。